

# こども環境学会2025（高知）

ここ  
大事

**多機関連携**で自殺予防からの農福連携  
～誰もが暮らしやすい地域を目指して～

R7.5.31 医療法人おくら会

芸西病院  
公文一也

ノウ フク

農業と福祉がつながって、日本を元気に！



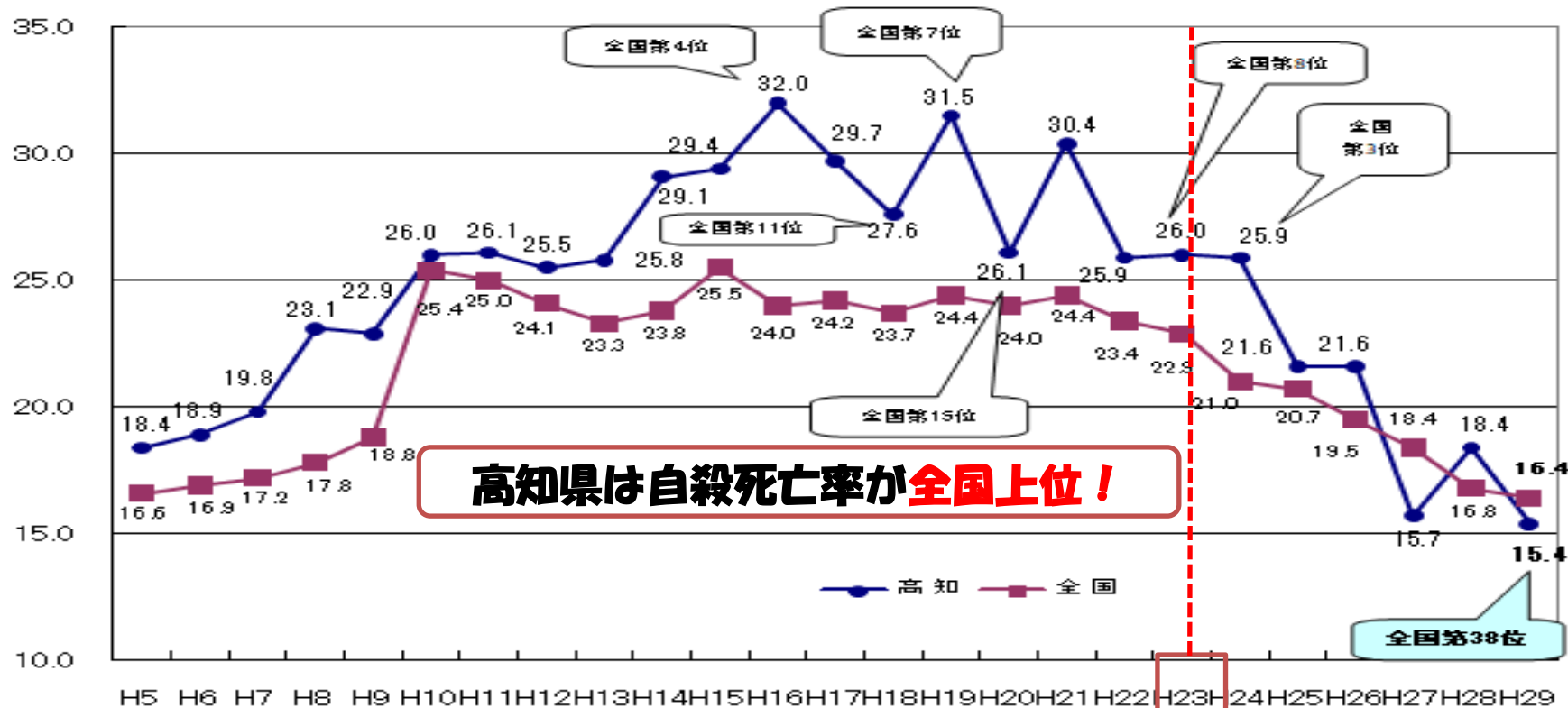
# 農福連携は自殺対策から



# 農福連携の始まりは自殺予防の取組から始まった！



## 自殺死亡率の推移（人口10万人あたり） 課題は自殺者を減らすこと！



H23年 安芸地域の自殺率は県内で最も高い！

# 福祉保健所別の自殺死亡率の推移

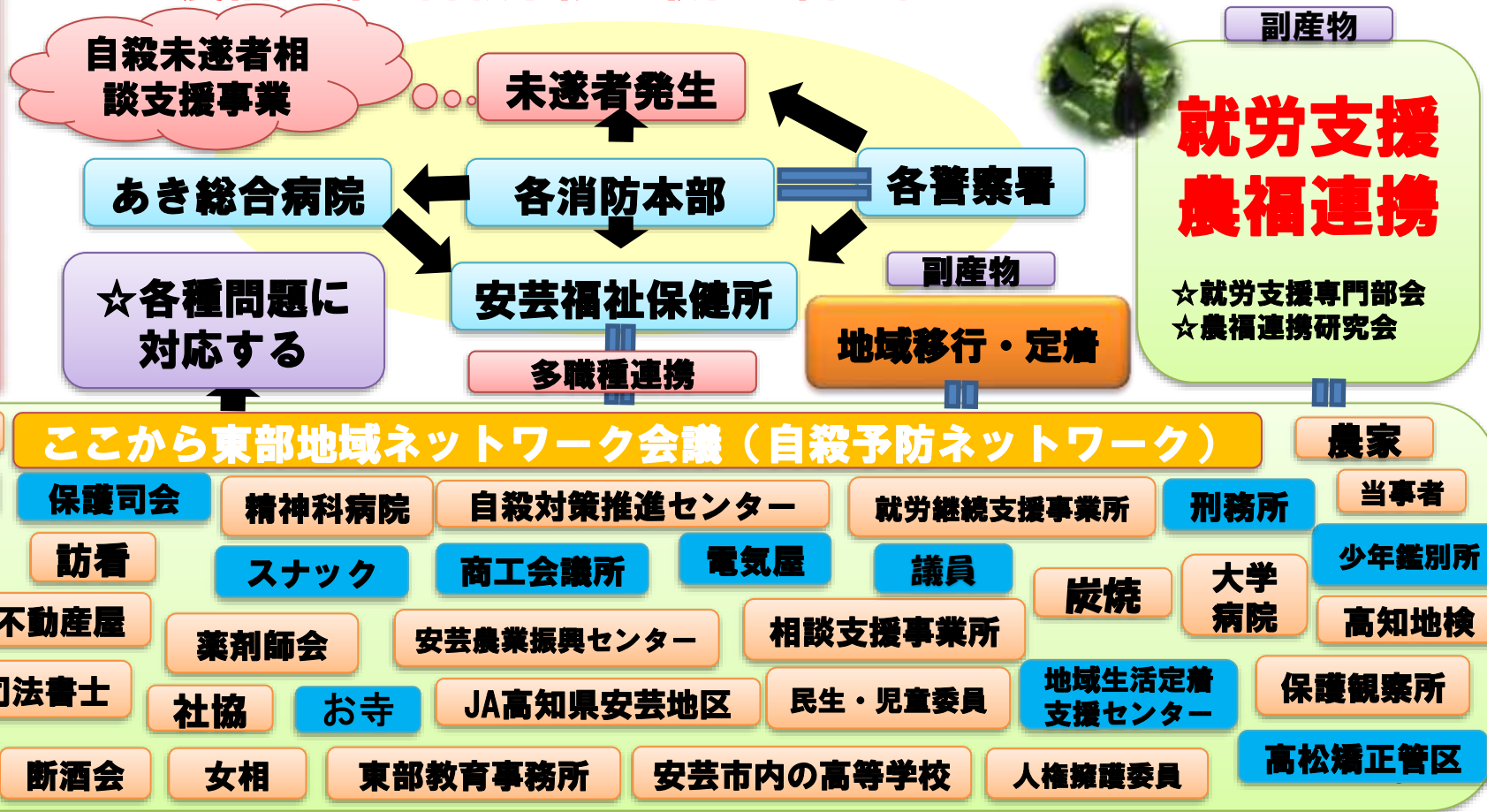
			H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	平均
安芸福祉保健所	自殺者数	男	18	13	9	5	4	6	4	8.4
		女	4	2	4	4	0	0	2	2.3
		小計	22	15	13	9	4	6	6	10.7
	自殺死亡率		42.25	29.39	26	18.3	8.3	12.84	13.12	21.5
	(うち男性)		73.8	54.33	38.2	21.7	17.7	27.17	18.5	35.9
中央東福祉保健所	自殺死亡率		30.88	26.26	23.2	21.7	14.3	23.83	22.31	23.2
	(うち男性)		47.66	41.32	34.7	36.7	21.1	33.92	30.59	35.1
中央西福祉保健所	自殺死亡率		19.03	33.79	20.9	22.4	8.9	11.7	15.85	18.9
	(うち男性)		27.71	63.92	33.7	29	13.4	16.44	27.85	30.3
須崎福祉保健所	自殺死亡率		19.03	33.79	20.9	22.4	8.9	11.7	15.85	18.9
	(うち男性)		27.71	63.92	33.7	29	13.4	16.44	27.85	30.3
幡多福祉保健所	自殺死亡率		39.07	24.2	22.3	34	28.9	27.23	14.44	27.2
	(うち男性)		62.64	37.55	33.3	50.7	39.3	25.21	20.47	38.5
合 計	自殺死亡率		26	25.9	21.6	21.6	15.7	18.4	15.4	20.7
	(うち男性)		40.8	43.3	32.4	31.6	25	25.2	21.95	31.5

※自殺死亡率は、国勢調査人口(日本人)と毎月の住民基本台帳集計値を基に、毎年10月1日時点で県健康政策部が 計算した人口推計値により算定。

**安芸福祉保健所管内は、県内で最も高い自殺死亡率！**

# 連携命

安芸地域のお仕事図（僕の仲間みんなの仲間）  
**農福連携は自殺予防の取組の副産物である！**



# 《参加機関相互の役割理解から本格的な自殺予防への取り組み④》

## ＜ここから東部地域ネットワーク会議＞

開催 年度	内 容（※各回事例検討・グループワークを開催）	参加 機関
R5 年度	<p><b>R5年度</b></p> <p>①・高知県の自殺の現状と取り組みについて 高知県障害保健支援課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安芸福祉保健所自殺未遂者相談支援事業の取り組みについて</li> <li>・『県内のひきこもりの相談事例について』 高知県立精神保健福祉センター 武石氏</li> <li>・体験発表『不登校、ひきこもり、虐待を経験したわたしと居場所』</li> </ul> <p>②・それぞれの立場役割を理解する『高次脳機能障害について』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高次脳機能障害支援拠点センター青い空 津野氏</li> <li>・『お寺ができる自殺予防』 清水寺住職 真言宗智山派教区長 野島氏</li> <li>・講演『別海町から学ぶ自殺対策』 講師 札幌医科大学 主任教授 河西氏</li> </ul> <p>③・それぞれの立場役割を理解する『地域看護の可能性』 訪問看護Aiaru 小松氏</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演『SNSによってもたらされる社会的問題』</li> <li>～トラブルや犯罪に巻き込まれる子ども達の問題～</li> <li>講師 高知区検察庁 検事 徳田氏 副検事 筒井氏</li> </ul>	177名 (3回)
R6 年度	<p><b>R6.7.25開催予定</b></p> <p>①・高知県の自殺の現状と取り組みについて 高知県障害保健支援課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安芸福祉保健所自殺未遂者相談支援事業の取り組みについて</li> <li>・『ひきこもり地域支援センターの取り組みと県内のひきこもりの相談事例について』</li> </ul> <p>高知県立精神保健福祉センター 泉氏</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験発表『思春期、不登校、ひきこもり、依存症の当事者と家族への対応について』</li> </ul>	

# ネットワーク会議の特徴

- 各機関の仕事の紹介
- 必ずグループワークを行い、各機関の顔と仕事を  
知る（顔の見える関係作り）



**結果～仕事で連携できるようになる～**



農と福祉がつながって、日本を元気に！



PROJECT

**そんなことをしながら...  
やってたことが農福連携だった**





# 安芸市の農業

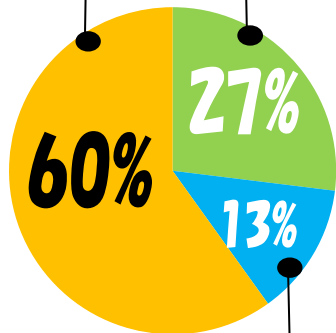


## 安芸市の産業

## 業種別割合

第3次産業

第1次産業



第2次産業

就業人口の割合

(人)  
3,000  
2,500  
2,000  
1,500  
1,000  
500  
0

農業

林業

漁業

建設業

製造業

卸売・小売業

金融・保険業

不動産業

運輸通信業

電気ガス水道

サービス業

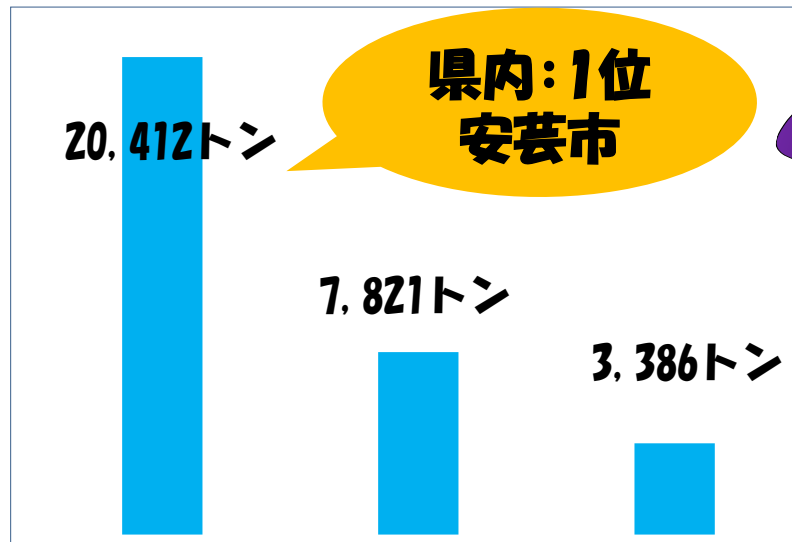
公務

その他

全体の25%が  
農業就業者

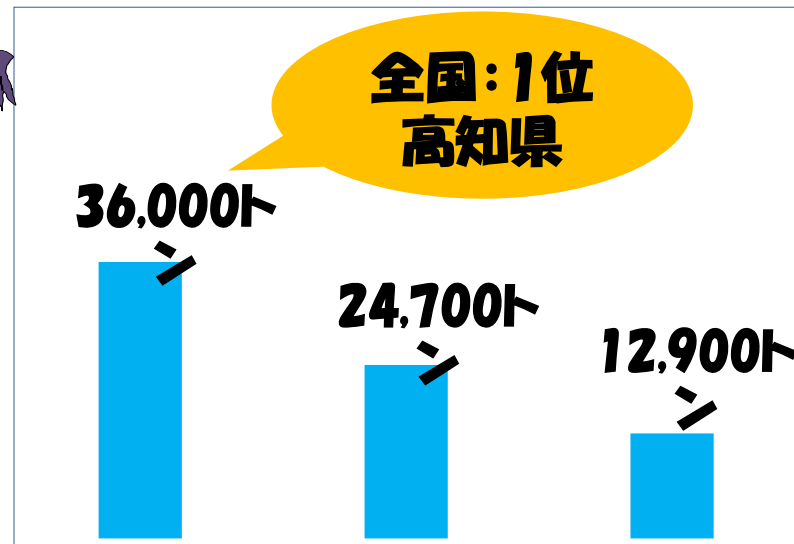
※平成27年国勢調査より

# 冬春ナスの収穫量(令和2年産)



安芸市 芸西村 安田町

※高知県上位3市町村のみ掲載  
(高知県農業振興部調べ)



高知県 熊本県 福岡県

※全国上位3県のみ掲載  
農林水産省統計情報より

# 事例①H26年5月 安芸地域の農福連携が始まる

## 30代男性 10年ひきこもり 生活困窮



生活困窮の彼との出会い  
所持金0円  
道に生えているカラスのエンドウ  
を食べて飢えをしのいでいた。  
安芸市の保健師、社協の職員と農  
園へつないだ  
**これが農福連携の始まりだった！**



# N君が農家で成功した理由

- 作業がN君の特性に合った
- 支援者も一緒に作業をした
- 雇用主がN君の特性を必死で理解した
- 雇用主との連絡体制の確立
- なんといっても賃金が貰えた



# 農福は本人も雇用主も支援者も地域も元気になる

袋詰めの方  
統合失調症



ハウスの  
スペース  
20年ひきこも  
り



ハウスの  
規模拡大  
3年ひきこもり



集出荷場  
労働時間の短縮



地域移行・定着  
長期入院解消



楽しい宴会  
みんなで交流



雇用主も幸せ





# 平成29年就労者増加 協力農家11戸 就労者16人※組織間連携する必要となる！



# H29年～組織を超えた農福連携



## 農福連携検討会を開催

(メンバー)

- 安芸市農林課・福祉事務所
- JA高知県安芸地区
- 安芸農業振興センター
- 安芸福祉保健所

(検討内容)

- 情報共有
- 課題についての検討



就労先の確保や定着支援には、**官民の組織を超えた連携が必要**であり、**それこそが真の農福連携であると気が付いた！**





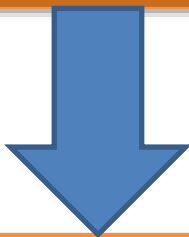
# H30 ついに農業（JA等）と福祉が手を組みます

農業サイド

農業分野での人手不足

福祉サイド

農業分野の就労先不足



困り事の解消に思惑が一致



# 平成30年5月安芸市農福連携研究会を設立



## (設立目的)

- 安芸市がこれから将来にわたって農福連携を進めて行くために設立。
- 組織には人事異動が付きものであるが、人事異動があっても農福連携が進むように設立。

# 農福連携研究会とは？

★この研究会は農福連携を推進するために  
地域に生きづらさの理解を拡げていくための会

★参加機関：JA高知県安芸地区（会長）、安芸市農林課（事務局）、安芸市福祉事務所、  
安芸市地域包括支援センター、障害者就業・生活支援センターポラリス、  
サポステ、山田特別支援学校田野分校、こうち絆ファーム、安芸農業振興センター、  
安芸福祉保健所（毎月1回開催）

## 【検討事項】

- 各機関の情報共有
- 就労へのマッチング
- 生きづらさや障害の理解の勉強会を開催
- 農福連携の普及・啓発事業の開催

## 【生きづらさ理解の研修会等の開催】

- ・H30年8月～はじめよう農福連携～講座
- ・R1年6月～農福連携高知県サミットinあき
- ・集荷場や各種農業の体験を実施（6名採用）
- ・R1年10月、JAが就労サポーターを雇用して障害者の就労定着強化を進める

R7年4月現在 協力農家34戸 就労者107名



わかりあいと助けあいのもと 誰もが自分らしく暮らせるまち あき



相談者



どこかの支援機関に相談する

就労支援専門部会  
(就労の直接支援)

- ・安芸市福祉事務所・安芸市農林課
- ・社協・ポラリス・ハローワーク
- ・サポステ・あき総合病院・芸西病院
- ・安芸福祉保健所

農福連携

障害の勉強・理解の推進

【安芸市農福連携研究会】  
(農福連携の政策を進める)

- ・安芸市・ポラリス・サポステ
- ・JA高知県安芸地区・農業振興センター・安芸福祉保健所

安芸市の課題解決

安芸市自立支援協議会

情報共有  
・  
連携



支援

経歴書（安芸市版）

制度の利用  
(お仕事体験)

ナス等農家就労



相談者



どこかの支援機関に相談する

相談支援専門部会

(生活の自立を支える支援)

- ・安芸市・障害者支援センターあき
- ・ポラリス・ヒューマンネットワーク
- ・あき総合病院・安芸福祉保健所

支援

経歴書（安芸市版）

・B型・A型  
・移行



経歴書（安芸市版）

制度の利用  
(お仕事体験)

農業以外の仕事



R7年4月現在

# 生きづらさ抱える方を支える農家や出荷場等

※働き方は違うがみんな定着している！

①東岡農園（4名）

③小松農園（2名）

⑤仙頭ファーム（1名）

⑦小松良二農園（2名）

⑨山崎農園（1名）

⑪輝農園（3名）

⑬長野農園（4名）

⑮住原農園

⑰山崎隆農園（1名）

⑲千光士農園（2名）

㉑土佐備長炭一（2名）

㉓JA高知県あき地区（1名）

㉕公文農園（1名）

㉗曾我牧場（3名）

②北村農園（3名）

④岡林農園（2名）

⑥岡林トシ農園

⑧シーベジタブル（3名）

⑩川内農園（1名）

⑫高知国沢農園（1名）

⑭安田出荷場（1名）

⑯安芸出荷場（5名）

⑰赤野出荷場（2名）

⑲芸西村出荷場（1名）

㉑こうち絆ファーム（55名）

㉓福田園芸

㉕松村農園

㉗穴内出荷場（1名）※受入可能農家+5=34箇所

㉙久市農園

㉛西岡農園

㉝公文農園（1

㉟仙頭農園

㊱小原農園

㊲小松弘幸（ミヨウガ）



計107名



# 就労定着支援の流れ

地域協議会（就労支援専門部会や農福連携研究会）の支援機関に相談が来る

↓必要な支援を整理する（住居、経済面、家族関係等）

地域協議会でマッチングケース会議を実施（月1回）

+連携先の関係機関は随時就労のマッチングを行う

↓お仕事体験10日間（就労体験拠点設置事業）を活用

+JAの農業就労サポーターを活用

支援機関とサポーターと一緒に定着支援を開始

↓※サポーターは毎日同行支援（支援機関との情報共有は必ず行う）

就労定着

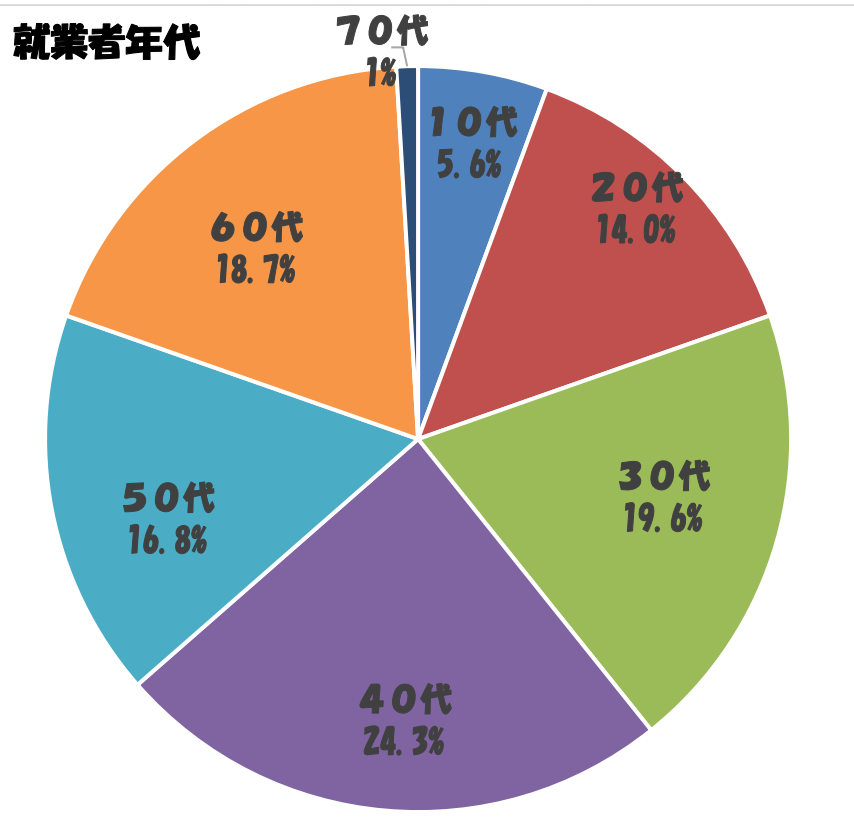
※定着後もサポーターと支援機関は農家を訪問して農家と当事者の  
フォローを行う



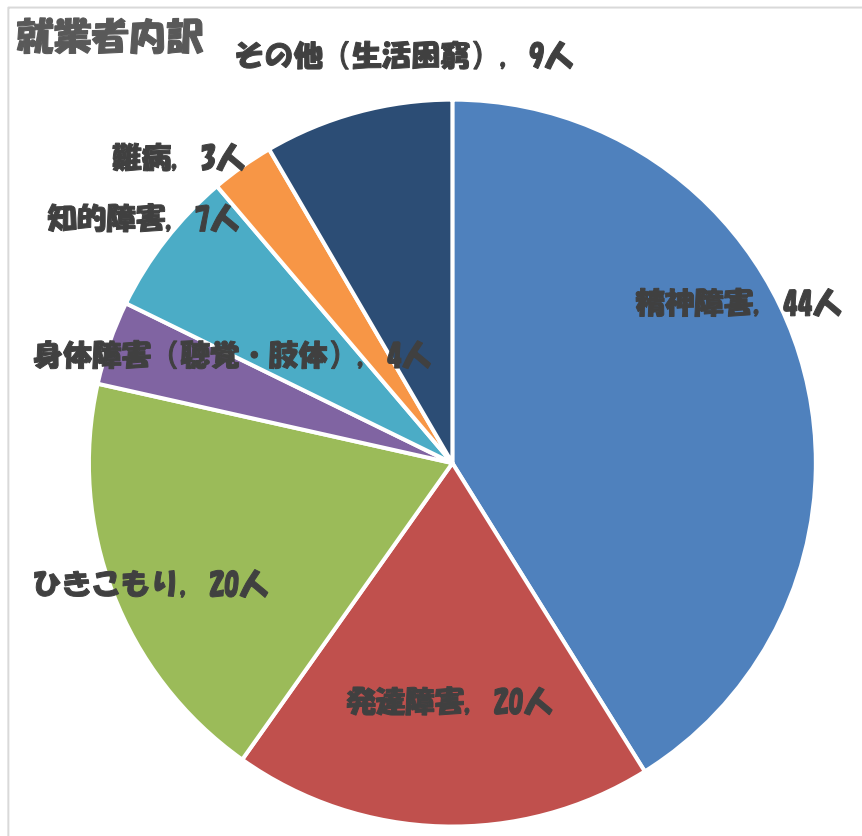


# 就労者の年代別・疾患別（107名内訳）

比較的若い年代が多い



様々な障害に対応している



**R5**



**安芸地域の農福連携はさらに深化！  
農＋林＋水＋α連携へ**



# 酪農でも農福連携



生きづらさの理解はできてます。

酪農で働きたい方はなるべく受け入れますよ♪  
一緒に仕事をしませんか？

農閑期のアルバイトも受け入れますよ(^~)



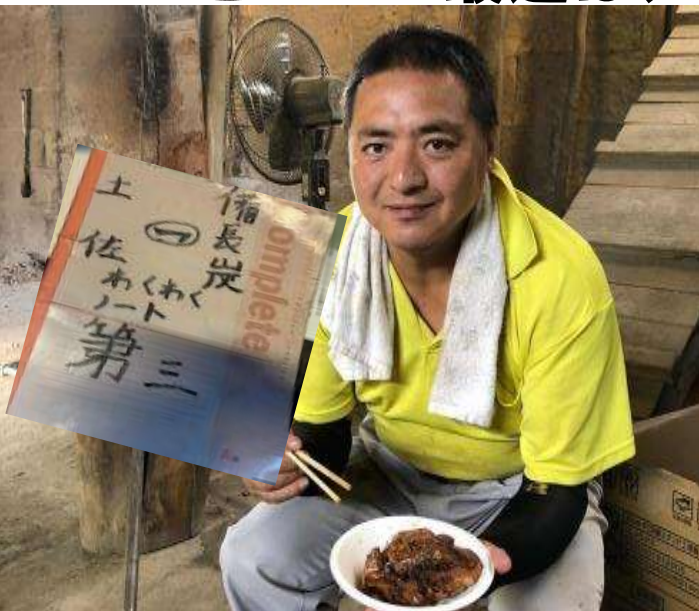
# 土佐備長炭一



最近は、農業以外の就労先が増えた

林福連携

社長  
近藤寿幸



R1.4

高知市から移住した栄ちゃん！

R1.8 生活保護から脱却！

目標はとにかく家を買う！！！！





**僕の会社でも障害者雇用がしたい！  
シーベジタブルが多くの人を救う！！**

**2年ひきこもりのMさんを6年ひきこもりのS君が指導して  
見事就労定着する。統合失調症の妻も大喜び(\*^o^\*)**

**妻の自殺未遂の原因はこの彼のひきこもりが原因だった！**



**水福連携**



**1ヶ月のパート後、正社員となる！  
現在、副施設長(\*^o^\*)**

**農家→建設会社→すじ青海苔の養殖**

## R2. 4. 1 多機能型事業所TEAMあき開所



一般社団法人

『こうち絆ファーム』TEAMあき

農福連携研究会

就労支援専門部会

色々な機関に協力して頂き  
開所することができました。

# こうち絆ファーム「TEAMあき」とは

(事業内容)

定員B型30名＋移行6名

現在53名登録

(作業内容)

○25件の農家からナスを集めて袋に詰める

1箱200円、出来高制

○農閑期はオクラの収穫と袋詰め

○R2. 9からハウスの栽培開始





# ☆三法（農）福連携☆三 （法務省と福祉の連携）

保護観察所との連携

弁護士との連携

検事との連携

刑務所との連携





# 商店街活性化へ農福商工連携へ



高校生も入って話し合い



前日に収穫した大量のナス



人気のキッチンカー



507名が参加



農・林・商・福連携

## 安芸本町商店街 第1回 軽トラマルシェ

日時 令和4年6月26日(日) 11時~15時 (小雨決行)  
場所 安芸本町商店街 多機能型事業所 TEAMあき駐車場  
(スマホの地図で検索はコチラ→ 住所: 安芸市本町3丁目10-35)

軽トラ山積み  
ナス詰め放題 (100円)  
11時30分 13時30分

キッチンカーも来るよ！  
・土州焼き  
・KIRARI (クレープ、スイーツ)  
・K FOOD KITCHEN (フルーツサンド、  
コーストビーフ丼など)  
★ナスやおじゃこ、輪子を使った安芸ス  
ベシャルメニューも！

土佐備長炭でおいしさ実感！  
野菜BBQで一般的な炭と食べくら  
べが体験できます (土佐備長炭一)

ほかにも「安芸のおいしいもの」あります  
○ナス餃子、ナスとじゃこのかき揚げ (JA女物部)  
○しいたけ販売 (小松聡さん)  
○ナス焼きそば、コーヒー  
(安芸本町商店街振興組合、カフェハマカワ)  
○すっぽんスープの試食販売  
(すっぽんラーメンの光庵安芸店)

【お問合せ】  
安芸本町商店街振興組合 事務局 0857-36-5055

一主催：安芸本町商店街「軽トラマルシェ」実行委員会

近所商店、TRUAVIA(スタッフ4名)、安芸市庁舎  
などにもご利用ください。

# R5. 7. 26 仏福連携（自殺予防）が始まる

## ○地域の居場所として

- ・写経
- ・読経
- ・掃除
- ・自由に過ごす

## 地域の相談場所として



自殺予防



## R5. 2. 1

ロータリークラブでの話題提供で  
農福連携を説明。

清水寺の住職から声が…

仏福連携やりましょう！

自殺防止は寺院、住職、僧侶  
にも出来る！

生きづらさに寄り添う！

まずは『ここからネット』に参加

# これからの課題と方向性



## ○課題

**農業以外の職種との連携(産福連携)**

**地域全体への生きづらさ理解の促進**

## ○方向性

**生きづらさ理解の勉強会の開催**

**ちいさなことからコツコツ始める**



# 農業から見た農福連携の効果 農福連携に取り組んでいる農家の声 ～多くの農家が語っていたこと～

●生きづらさを抱える人が農業を通じて成長し、変わっていくことを見ることがうれしい。

→ あいさつができるようになった

→ 毎日遅れず出勤するようになった

→ おしゃべりするようになった

など



当たり前のことでも、当事者にとっては大きな大きな成長



# 福祉からみた農福連携の効果

○農業は「生きづらさ」を抱えている人達の  
**特性にマッチし、気づいた時に労働力と**  
なり副産物的に**人手不足の解消**にもな  
った。

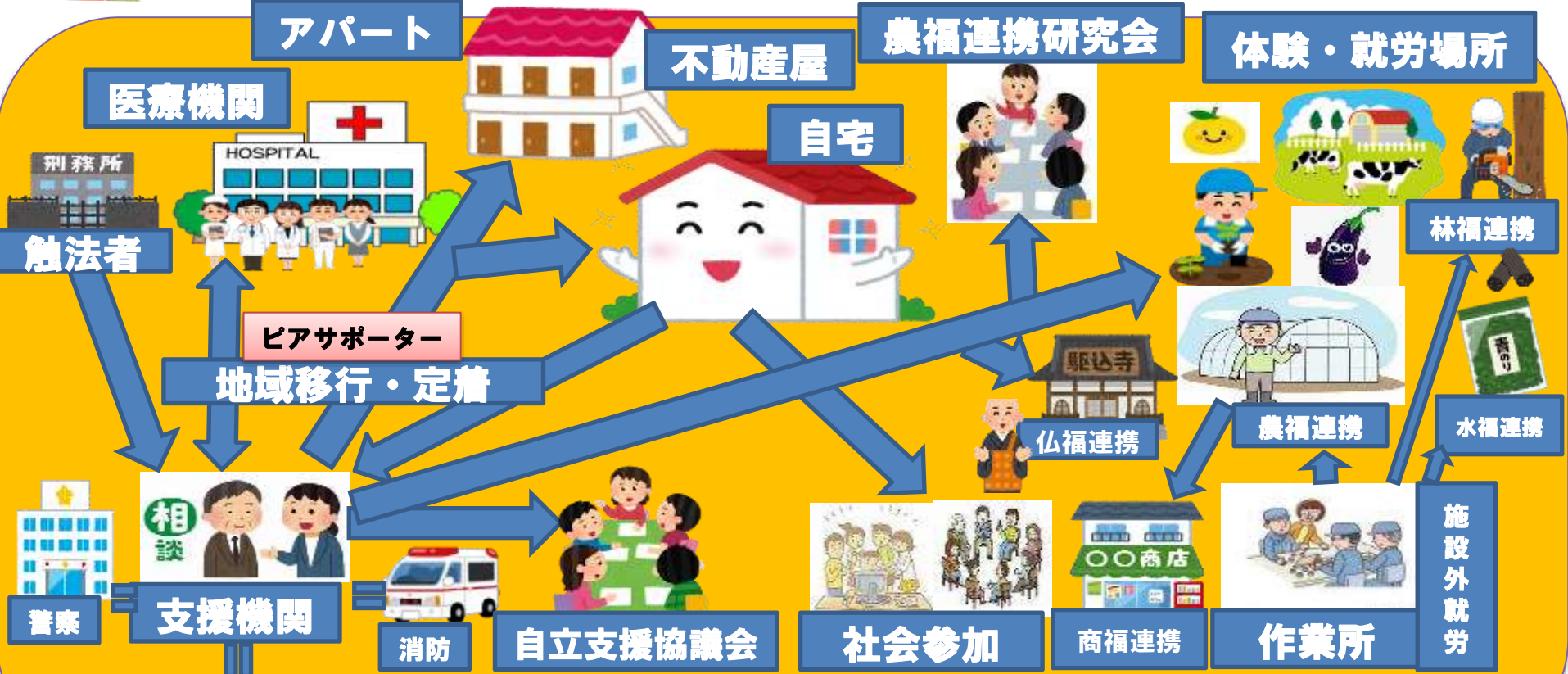
○働くことで**社会的役割**を持てた！

○農業は「生きづらさを抱えた人たち」の  
**居場所**である！



# 安芸版農・林・水・商・法・仏・福連携ケアシステム

## 誰もが安心して自分らしく暮らせるまち=地域づくり



ここから東部地域ネットワーク会議（自殺予防ネットワーク）・自殺未遂者相談支援事業